

IOS GUI の回復

内容

[概要](#)

[要件](#)

[前提条件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[復元手順](#)

[関連情報](#)

概要

Cisco IOS オペレーティングシステムを実行する Cisco Aironet 製品は、IOS GUI (グラフィカル ユーザ インターフェイス) を使用した方が簡単に設定できます。HTTP インターフェイス (IOS GUI) を介した Web ベースの管理は、ソフトウェアの破損やアップグレード プロセスの失敗が原因で使用できなくなる場合があります。このドキュメントでは、既存の設定を失わずに IOS GUI を復元する方法について説明します。

注 : IOS GUIを復元するには、『設定ガイド』の「[MODEボタンを使用したアクセスポイントイメージの再ロード](#)」の手順に従ってください。ただし、デバイスの既存の設定は失われます。

要件

前提条件

「[使用するコンポーネント](#)」にリストされているハードウェアとソフトウェアに加えて、次の事柄も確認してください。

- 該当デバイスへのイーサネット接続
- 該当デバイスにイーサネット接続できるコンピュータで実行する TFTP サーバ アプリケーション。IOS イメージが TFTP サーバのルートまたは指定ディレクトリに存在する必要があります。TFTP サーバ ソフトウェアは、インターネットの複数の Web サイトから利用可能です。Tftpd64で利用可能なシェアウェアのTFTPユーティリティを[推奨](#)します。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- Cisco IOS を実行している Cisco Aironet デバイス
- Cisco IOS ソフトウェア バージョン 12.2(4)JA 以降

このマニュアルの情報は、特定のラボ環境に置かれたデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動していま

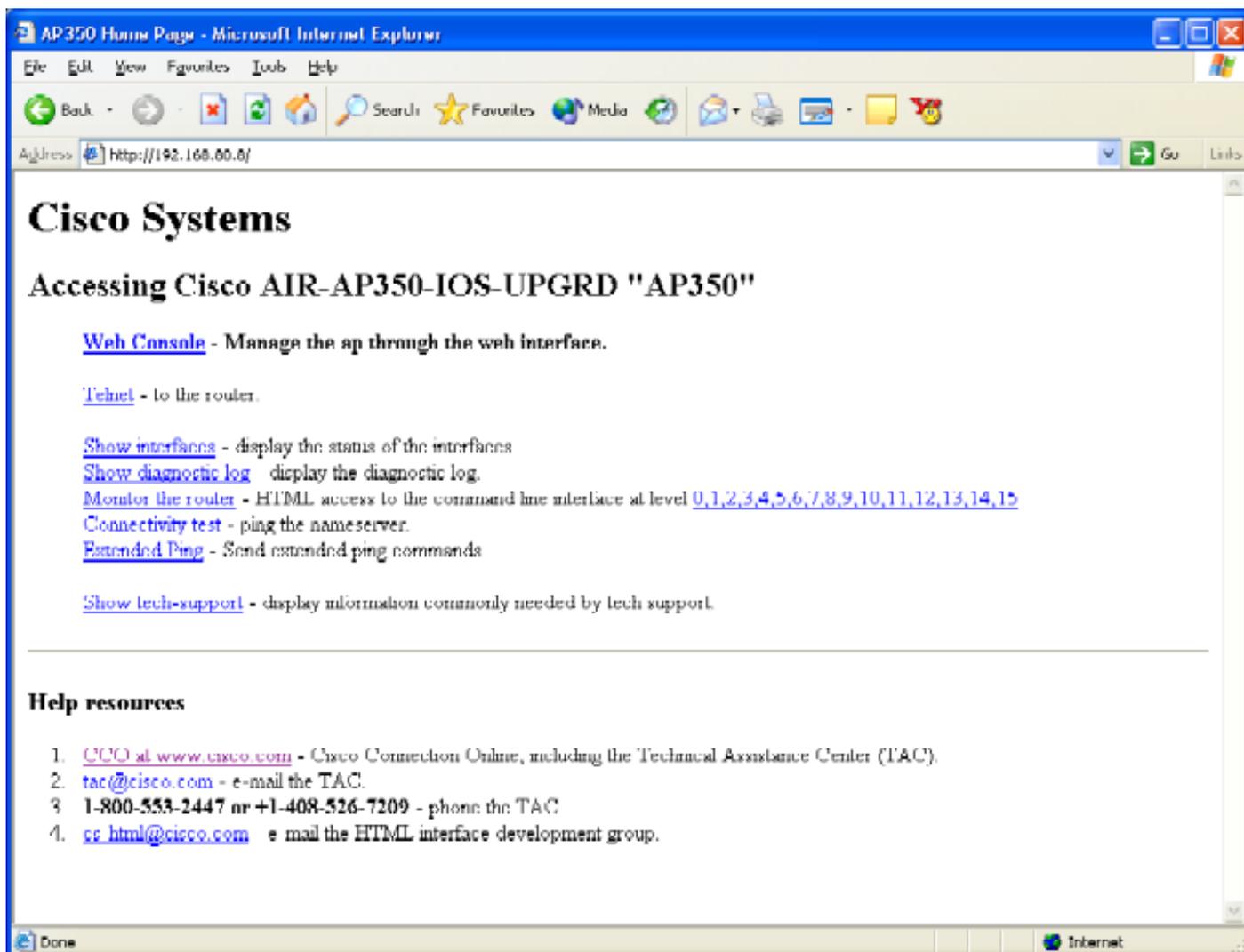
す。実稼動中のネットワークで作業をしている場合、実際にコマンドを使用する前に、その潜在的な影響について理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、「[シスコテクニカルティップスの表記法](#)」を参照してください。

問題

IOS GUI が利用できない場合は、通常の IOS GUI ではなく Web コンソール ページが表示される場合があります。Web コンソールページの例を次に示します。



解決方法

復元手順

この手順は、既存のデバイスの設定に影響を与えずに IOS GUI を復元する方法について説明します。

1. 該当デバイスに Telnet します。ユーザ名とパスワードを設定しない場合、デフォルトのユーザ名とパスワードは両方とも Cisco (大文字と小文字を区別する) です。

2. **enable** コマンドを実行して、特権コマンド モードを開始します。

```
ap> enable  
Password:  
ap#
```

3. 次の形式で **archive download** コマンドを使用して、IOS.tar ファイルの新しいイメージを該当デバイスにコピーします。archive download /overwrite /force-reload tftp://<ip address of tftp server>/<filename>

```
ap# archive download /overwrite /force-reload tftp://10.0.0.2/c1200-k9w7-tar.122-13.JA1.tar
```

4. プロセスが完了すると、IOS GUI が利用可能になります。

関連情報

- [『アクセスポイント設定ガイド』の「トラブルシューティング」の章](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)